

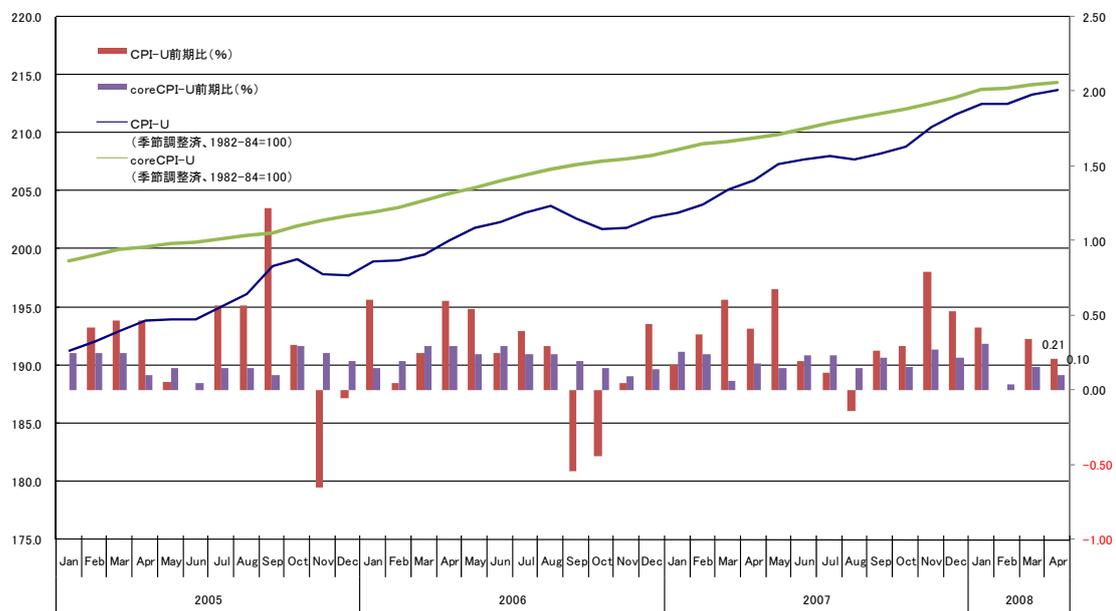
米国経済点描 (2008. 5. 21)

～物価指数～

米国労働省労働統計局 (BLS) が 5 月 14 日に公表した 2008 年 4 月の消費者物価指数によると、4 月の全都市消費者の消費者物価 (季節調整済み) は、4 月から 0.2% 上昇した。前年同月比では 3.9% の上昇率となった。また、食料及びエネルギーを除くコアインフレ率は 0.1 上昇した。これは年率に直すと 1.3% の上昇に相当し、FRB が許容の上限とする 2% の範囲内に収まっている。一方、エネルギー関連についてみると、前月から変化がないが、前年同月比では 15.9% も高くなっている。また、4 月には食料品が前月より 0.9% も急騰し、1 年前に比べ 5.1% 上昇している。

また、5 月 20 日に公表された卸売物価指数では、最終財と中間財でそれぞれ前月から 0.2%、0.9% 上昇した。エネルギー関連についてみると、3 月の 2.9% 上昇から一転して 0.2% の下落となっている。4 月の卸売物価は、3 月の高騰に比べると沈静化してきている。

消費者物価指数 (都市部消費者)



出所: 労働統計局資料をもとにアクシスリサーチ研究所作成

○お問合わせ先○
 株式会社アクシスリサーチ研究所 〒107-0052 東京都港区赤坂渡辺ビル4F
 TEL 03-5572-7770 FAX 03-5572-7771 E-mail contact@axis-research.co.jp